

令和3年度 第1回学校運営協議会 意見書まとめ

会長・副会長の選出について	会長（千葉真也 委員）	○…6、×…0
	副会長（佐藤美智 委員）	○…6、×…0

令和2年度学校評価

- ・ 生徒アンケートの肯定的な回答の伸び、特に学習面においては素晴らしい。保護者アンケートの肯定的意見が低いのは、家庭における会話の量が反映している。
- ・ 教員アンケートからは多忙な様子が見える。
- ・ コロナ禍の中、生徒の学力、豊かな自己実現のため、教職員の皆様方は大変ご苦心されたこととお察しいたします。
- ・ コロナ禍ということで、中止や縮小、また達成できなかった事柄も多い中、色々と工夫された1年だったと思います。
- ・ 「授業が分かりやすい」という意見や、「意見を発表する機会がある」や、「相談できる場や先生がいる」といった良い取り組みの%が上がっておられ、とても良い環境だと思います。
- ・ 学校全体でよく努力され、結果が現れてきていると感じます。とくに英語検定合格者数については、生徒自身の努力がなければどうにもなりませんので、これだけの成果が上がるとは思っていませんでした。敬服します。

令和3年度学校経営計画

- ・ 令和3年度に特に取り組みたいことが明確になっている。
- ・ 今年度もコロナ禍の影響を強く受けた中での新年度スタートとなりましたが、教職員の皆様方のあたたかいご指導・ご支援を引き続きお願いいたします。
- ・ 昨年度の経験を活かし計画をたてられたと思います。
- ・ 私自身、高校の部活でとても良い思い出がありますので、部活を経験される学生さんが増えるの良いなと思います。
- ・ 学校づくりの項目で、プロパー・ヘルパー制の廃止、担任団から学年団へといった計画がどのような取り組み・内容になるのか楽しみにしております。
- ・ 学校運営協議会に初めて出席したときには、達成が危ぶまれるところもありました。しかし、教職員の皆さんの努力で個々の目標は十分に達成可能なものと感じられるところまで来ています。ただ、コロナウイルスへの対応もあって勤務が過重になりがちです。その点だけ心配しています。

学年・分掌マネジメント表

- ・ 各学年・分掌においても、重点項目と新規項目をもっと意識した課題設定にした方が良いと思う。
- ・ 思春期の学生さんの対応も本当にご苦労も多いかと存じます。勉学の方も重要ですが、人とのかかわりや、相手の立場に立って物事を考えられる、自分も他者も大切にといった教育にも引き続き取り組んでいただけたらと思います。
- ・ 特に意見はありませんが、隅々まで手を尽くしておられることが具体的に分かり、たいへん興味深く拝読しました。